

# 円山でみられる北海道を代表する野鳥

自然豊かな円山公園近辺では、動物園の外でも様々な野鳥に出会うことができます。見た目に特徴がある種もいれば、小さくて目では見つけることが難しい種もあります。そんなときは、鳥の「さえずり」をヒントに、探してみるのも楽しいですよ。



鳴き声  
キョーンキョーン

## クマガエラ

全長45.5cmと大きくて真っ黒な体。オスは頭頂から後頭にかけて、メスは後頭が赤い。



鳴き声  
チーチー、ジュリリ

## シマエナガ

真っ白な頭部に、小さな目と嘴が目立つ。ファンが多く、雪の妖精とも言われる。北海道では冬鳥。

## 野鳥のヒナを拾わないで!

これからの季節、「野鳥のヒナが落ちていて、拾った」という相談がたくさん動物園に寄せられます。

地面にヒナが落ちていて、心配に思うかもしれませんが、身近な野鳥でも許可なく拾って捕まえたりして、飼ってはいけないうまわりになっています。

また、ヒナにとっては、親鳥から餌の取り方や身の守り方を学ぶ大切な時期で、近くには親鳥がいるはずですよ。

ヒナのためを思うからこそ、触らず、そっと見守ってあげるようにしてください。

※ただし、道路上など危ないところで見つけた場合は茂みなどに移動させてあげてください。



**開園時間**  
3月1日～10月31日…午前9時30分～午後4時30分  
11月1日～2月末日…午前9時30分～午後4時

**休園日**  
毎月…第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日)  
4月・11月…第2水曜日をきむその週の月～金曜日  
12月…29～31日

**料金**  
大人年間パスポート/1,000円 団体(30名以上)/540円  
大人(高校生以上)/600円 小人(中学生以下)/無料  
駐車料金 普通車 /1回700円

飼育動物数 (2019年4月末現在)		
哺乳類	58種	294点
鳥類	42種	165点
爬虫類	52種	232点
両生類	15種	254点
魚類	1種	8点
総計	168種	953点

札幌市円山動物園公式HP  
<http://www.city.sapporo.jp/zoo/>  
札幌市円山動物園 TEL011-621-1426

**SAPPORO**

動物園見学に関する表示  
●住所:札幌市円山動物園 道庁 道庁  
●営業所:札幌市円山動物園  
●営業所の所在地:札幌市中央区宮ヶ丘3番地1  
●動物園の案内(直線距離):緑道(札幌市緑道437号)、環状(札幌市緑道1081号)、保善(札幌市緑道1082号)、緑道(札幌市緑道1083号)、道庁(札幌市緑道1084号)  
●営業時間:平日:午前10時～午後5時(入園)、午後2時～午後5時(入園、出園、出園)  
●休園期間:平日:平成34年5月20日(閉園、閉園、閉園、閉園、閉園)  
●動物園長:山本博樹



Sapporo Maruyama Zoo

2019 vol.165 春号

# さっぽろ 円山動物園 だより

編集・発行:札幌市円山動物園  
令和元年(2019年)6月28日発行

T064-0959  
札幌市中央区宮ヶ丘3番地1  
TEL/011-621-1426 FAX/011-621-1428  
<http://www.city.sapporo.jp/zoo/>

北海道の自然と

# 野鳥

# 夏鳥と冬鳥について

そもそも野鳥とは、野生で暮らしている鳥のことを「野鳥」といい、家畜やペットで飼われている以外の鳥をさします。日本にいる野鳥は法律により原則飼うことはできません。もちろん、スズメやカラスも野鳥の仲間なので、勝手に捕まえたり、飼ったりすることはできません。

ちなみに日本では野鳥ではないセキセイインコも原産地のオーストラリアでは「野鳥」になります。鳥を色々なグループに分ける場合、その地域によって分け方が変わってきます。

## 夏鳥

夏鳥とは、夏季に日本で見る事ができる渡り鳥のことです。日本よりも南の東南アジアなどの地域から繁殖のために春先から初夏に日本へ渡ってきます。そのため、夏鳥の観察では求愛行動や求愛する鳴き声が聞けるのが魅力の一つです。秋季には暖かな南の越冬地へと戻っていきます。代表的な夏鳥として、ツバメやカッコウなどがあげられます。



## 冬鳥

冬鳥とは、冬季に日本で見る事ができる渡り鳥のことです。日本よりも北の北極圏やロシア、中国東北部などの地域から冬を越すために日本へ渡ってきます。この時期は樹木の葉が落ちているため、樹上で暮らす野鳥を観察し

やすいのが特徴です。晩秋から冬にかけて日本で過ごし、春季には日本より北の地域へ渡っていきます。代表的な冬鳥として、ハクチョウやオオワシなどがあげられます。



# 円山動物園で飼育している夏鳥



## ゴイサギ

赤い目と白く長い飾り羽が特徴です。円山動物園では16羽飼育しています。首が短いように見えますが、エサを取る時には、とっても伸びるので、じっくり観察してみてくださいね!

## アオサギ

日本で生息しているサギの中で最大です。当園では2羽飼育しています。ゴイサギと同じく、繁殖期にはコロニー(集団繁殖地)を作って群れで生活する習性があるため、ケンカなどはしないんですよ。



## オス♀



## メス♀



## オシドリ

オスはなんと言っても美しい羽根が特徴です。ただし、この羽は繁殖期の夏の間のみで、それ以外の時期はメスと同じような羽になります。当園ではメス1羽を飼育しています。